

令和元年度建設産業構造改善推進大会講演会を開催し、61名の方に出席いただきました。講演の内容については、資料（PDFファイル）をご覧ください。

令和元年度建設産業構造改善推進大会講演会 次第

主 催 神奈川県
共 催 神奈川県魅力ある建設事業推進協議会
後 援 東日本建設業保証株式会社神奈川支店
日 時 令和元年11月8日(金)午後2時30分～4時00分
会 場 横浜情報文化センター6階 情文ホール

1 開会あいさつ

神奈川県 県土整備局 事業管理部 建設業課長 井上 博克

2 講演会

(1) テーマ 建設産業の働き方改革における3つの視点

(2) 講 師 廣津 榮三郎 氏
(ヒロT&T(株) 代表取締役/(株)建設経営サービス提携講師)

(3) 内 容

- ① 建設業の現状と取り巻く環境
 - ・ 働き方改革と建設業
 - ・ 建設労働の実態
- ② 働き方改革の3つの視点
 - ・ 若い人材の定着
 - ・ 生産性の向上
 - ・ 職場改善と労働条件
- ③ 働き方改革の実践にむけて
 - ・ 取り組むべき働き方改革について意見交換

【講師紹介】

一部上場建設系会社に在籍後、2000年4月に(株)テナーネットコム取締役、2004年12月にアートエンジニアリング(株)代表取締役、2007年4月にヒロT&T(株)代表取締役に就任。また、業務の傍ら、神戸大学客員助教授や地盤工学会国際地盤工学TC 202国内委員などの公職を務めた。博士(工学)の学位と技術士、測量士などの資格を持ち、専門分野は経営戦略、マネジメント全般、コミュニケーション、OJT教育など。

3 その他